

## 創刊の辞

ここに文芸評論、研究誌「麒麟」を創刊いたします。神奈川県大学経営学部に所属する文学、歴史関係の教員をもって構成メンバーとする雑誌であります。

十七世紀を視座に置きながらも、自由に時代を溯ったり、下ったりしながら、各自の多様な研究方法に従って、それぞれの研究テーマにアプローチしようという、まことに勝手気儘な雑誌であります。が、このような限りなく勝手気儘な試みが、ひょっとしたら、今日の跼蹐している文芸研究の隘路を打破し得るきっかけとなるのではないか、とのひそかな自負をも、少なからず有しています。

それよりも、今、実学の砦の中にあって、文芸をこよなく愛するメンバーによる、さやかではあっても自由な発言の場が生まれたことを、私たちは、何よりも嬉しく思っています。そして、この欣喜が、私たちの文芸研究の静かなエネルギーとなり続けることを願うものであります。

平成四年（一九九二）三月一日

十七世紀文学研究会一同